

日本のろう映画を開拓した鬼才・深川勝三監督の幻の遺作。



上映作品

# たきひ

2022. 11.3 | 木・祝 | 13:00 — 16:25 (開場12:30)

[会場] 国立民族学博物館 みんなくインテリジェントホール(講堂)

[定員] 200名 [参加費] 無料(要展示観覧券) [申込] 事前申込制(先着順) イベント申込み等の詳細については裏面とホームページをご確認ください。

※手話通訳あり。\*オンライン(ライブ配信)の実施はありません。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントの内容を変更またはイベントを中止とする場合があります。事前にホームページでご確認ください。

| 主催 | 国立民族学博物館 | 協力 | 株式会社 ワイ・プランニング

関西から



国立民族学博物館  
National Museum of Ethnology

上映作品

# たき火

MOVIE SCREENING **BONFIRE**

日本デフ・ムービー（ろう者により制作された映画）の名作「たき火」の上映をとおして、1960年代当時の日本手話と、ろう者の社会参加について広く見ていただく機会を提供します。1970年代にろう者だけで制作された映画は世界的にも珍しいと言われていいます。オリジナルは無声で制作されていますが、今回は、活弁士によるライブ音声解説付きで、視覚障害者を含むさまざまな人にも観賞できるように企画しています。ぜひ、特別展「Homō loquēns『しゃべるヒト』～ことばの不思議を科学する～」と合わせてみていただき、手話言語とろう者の生活について新たに発見し、関心を持ってもらえたら嬉しく思います。



## ■映画情報

### 「たき火」

1972年 / 日本 / 日本手話 / 108分 / 日本語字幕あり  
監督：深川 勝三 / プロデューサー：配給：聾聾映画演劇研究会

自身ろう者として日本のデフ・ムービーを開拓した映画監督・深川勝三(1924-1985)の遺作。北海道から上京したろう青年の恋愛、家族との葛藤、青春を描く。1963年の制作発表から撮影完了まで10年ほどを要したが、深川の生前に完成をみることはなく、脚本もないまま遺されたフィルムを、大館信広(おおだてのぶひろ)監督が再編集した。昭和40年代のろう者の手話と生活を記録した貴重な作品である。

映画監督  
**深川 勝三**  
(1924-1985)  
東京都出身



## ■登壇者

### 大館 信広(映画監督)

ろう映画制作グループ「デフムービーエンターテインメント プロティア」代表。「さかの映像祭」審査委員長・実行委員。聴覚障害者。茨城県出身。聴覚障害者演劇サークル「川崎小劇場」旗揚げを経て、1995年、草創期デジタルムービーの制作を開始。2001年「プロティア」結成。「汪路」(2006年トロント国際ろう映画祭大賞・最優秀賞)ほか作品多数。2013年、本作の再編集に当たった。特定NPO法人障害者放送通信機構「目で聴くテレビ」にて「おおだてのぶひろ監督のコーナー」番組構成と製作・放映中。

### 尾中 友哉(NPO法人Silent Voice代表)

滋賀大学経済学部企業経営学卒業後、株式会社アサツーディ・ケイ(現ADKグループ)に入社。2016年、株式会社Silent Voiceを立ち上げ、企業向けにろう者が講師を務める無言語コミュニケーション研修プログラム「DENSHIN」を展開。2017年にはNPO法人Silent Voiceを立ち上げ、ろう児・難聴児向けの総合学習塾「デファカデミー」を開校。今年10月に上映予定の「ヒゲの校長」に大阪市立聾聾学校の校長として主演。

### 千々岩 恵子(映像制作者)

横浜市立聾学校出身。NPO法人UPTAINチームDVD制作担当。ろう者の先輩に誘われて映画撮影に参加したことがきっかけでろう映像制作活動を始め。代表作に「聾聾者の沖縄戦」「聾偉人伝 グランヴィル・レドモンド」「R18」「サハリン 樺太に生きて」など。

## ■ライブ音声解説

### 佐々木 亜希子(活動写真弁士)

## ■プログラム

13:00 主催者挨拶：菊澤 律子

13:10 映画上映  
上映作品「たき火」

15:05 休憩(15分)

15:20 ディスカッション  
『たき火の制作と映画事情今昔』  
相良 啓子・大館 信広・千々岩 恵子・尾中 友哉

総合司会：菊澤 律子(国立民族学博物館 教授)  
司 会：相良 啓子(国立民族学博物館 特任助教)



## お申込みについて

事前申込制(先着順)での開催となります。

- 定員：200名 ●代表者を含め2名までお申込み可能です。
- 受付期間：2022年10月3日(月)10:00～10月28日(金)17:00

※定員になり次第受付終了 ※手話通訳あり

予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。  
事前申込みをされた方には、当日11:00から本館2階会場前にて入場整理券を配布します。  
定員に満たない場合のみ当日参加を受け付けます。

## 申込方法

### ●イベント予約サイトからのお申込み

[イベント予約サイト]

<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>

### ●電話でのお申込み 次の必要事項をお知らせください。

- ①イベント名 ②参加人数(代表者を含め2名まで) ③氏名(漢字、フリガナ)
- ④連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレス いずれか) (③～④は代表者のみ)

[申込先]企画課博物館事業係イベント予約受付  
Tel:06-6878-8210(10:00～16:00 土日祝除く)



イベント予約サイト  
QRコード

## 展示のご案内

### 特別展

「Homō loquēns『しゃべるヒト』  
～ことばの不思議を科学する～」

2022年9月1日(木)～11月23日(水・祝)

場 所：国立民族学博物館 特別展示館  
観覧料：一般880円/大学生450円/高校生以下 無料

●本館展示、企画展もご覧になれます。  
※ご来館の際は当館ホームページで最新情報をご確認ください。

## ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。  
事前にホームページでご確認ください。

## ご利用案内

- 開館時間 …… 10:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休 館 日 …… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
- 観 覧 料 …… 一般580円 / 大学生250円 / 高校生以下 無料  
※観覧料割引についてはホームページをご確認ください。

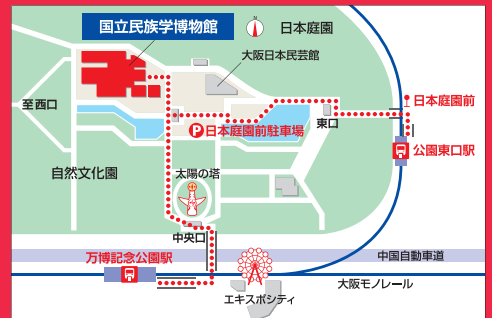
## 交通のご案内

- 大阪モノレール …… 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス …… 阪急茨木駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗 用 車 …… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、「国立民族学博物館友の会」会員の方は、万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことを申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。



**国立民族学博物館**  
National Museum of Ethnology

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号  
企画課 博物館事業係  
Tel : 06-6878-8210 Fax : 06-6878-8242  
<https://www.minpaku.ac.jp/>